

■坪田譲治 小説家。小説・童話兩分野で旺盛に活動，親子ともに楽しめる家庭文学を生み出し，新人の育成にも尽力。

つばたじょうじ

帝国議会始・1890＝ 岡山県石井村(岡山市)で，製織業を営む家の次男に生まれる。

日清戦争始・1894＝ 4歳：

石井小学校に入学，

子規句歌革新1898＝ 8歳：父が死去。以後，母の手で育てられる。

Bushidou・・1899＝ 9歳：

金川中学校に入学し，汽車通学。

日露戦争終・1905＝15歳： _{少年世界}{文章世界}を愛読し，文学に目覚めて行き，

アヲチ 創刊・1908＝18歳： _早稲田大学文科予科に入学すると，小川未明を訪問して影響を受ける。

韓国併合・・1910＝20歳：英文科に進み，志願兵として一時入隊したほか，
家業の島田製織所の内紛や病気のため，三度の中退・復学を繰り返し，

明治天皇没・1912＝22歳：

_小川未明に師事して{青島会}に参加，
キリスト教を受洗した後，

21ヶ条要求・1915＝25歳：ようやく卒業。早大図書館につとめたのち，

民本主義・・1916＝26歳：結婚し，長男が誕生。

ロシア革命・1917＝27歳：

べ 勝江条約・1919＝29歳： _帰郷して家業につく一方，{黒煙}を創刊。亀尾英四郎，相良守峯らと同人誌{地上の子}を創刊，
大暴落・・・1920＝30歳：大阪支店に移り，次男が誕生後，「正太の馬」を発表，

原敬首相暗殺1921＝31歳：

_文学活動を開始し，以後「正太の故郷」などを発表して小説修業にはげむ。

関東大震災・1923＝33歳：三男が誕生。

円本時代始・1926＝36歳： 処女童話「正太の汽車」を発表，次々創作して諸誌に発表し，処女短編集「正太の馬」を刊行。

金融恐慌・・1927＝37歳：{赤い鳥}に「河童の話」を発表するなど，

世界恐慌・・1929＝39歳：単身で帰郷し，本社に勤務，_文学と家業の二足のわらじがつづいたが，

海軍軍縮条約1930＝40歳：兄，母が相次いで死去，

満州事変・・1931＝41歳：

国際連盟脱退1933＝43歳： _経営権をめぐるいざこざから島田製織所をやめ，文学一筋の背水の陣をしく。「シナ手品」「鯉」など，{赤い鳥}に発表するも，生活は窮乏し，苦闘するうち，

芥川直木賞始1935＝45歳： *山本有三の紹介で雑誌{改造}に「お化けの世界」が発表され，好評を博し，第1童話集「魔法」，第2童話集「狐狩り」も出版され，ようやく坪田文学に日が当たりはじめる。

二二六事件・1936＝46歳： _{東京朝日新聞}に「風の中の子供」を連載して大好評，

日中戦争始・1937＝47歳：

健保+総動員1938＝48歳： *{都新聞}に「子供の四季」を発表，大人にも子どもにも親しまれる家庭文学として，代表作となる。

日米開戦・・1941＝51歳：

創価学会換拳1943＝53歳： 昔話集「鶴の恩返し」発表後，海軍報道班員として，東南アジアに派遣され，

年金+総武装1944＝54歳： 帰国。

敗戦・・・1945＝55歳： 野尻湖に疎開。

独立回復・・1951＝61歳：

テレビ放送始・1953＝63歳：

55年体制始・1955＝65歳： 日本芸術院賞，

国連加盟・・1956＝66歳： 日本児童文学者協会会長。

安保闘争・・1960＝70歳：

タイタイ病始・1961＝71歳： _自宅に{びわのみ文庫}を開設し，

全国総合計画1962＝72歳：

TV宇田中継始1963＝73歳： *童話雑誌{びわの実学校}を創刊して，新人の育成にもつとめ，

東京初代カ 1964＝74歳： 芸術院会員，

ド 勝ヨウカ・・1971＝81歳：

角栄金脈辞任1974＝84歳： _朝日賞・野間児童文学賞。

革新大敗北・1979＝89歳： 岡山市名誉市民。

中曽根内閣・1982＝92歳： _没した。

「この人どんな人」，「没年日本史人物事典」，平凡社百科事典，「目でみる日本人物百科」，インターネット，